

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：農産物安全課  
 担当名：総務・食品品質表示担当  
 内線：4110 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P28	農山村バイオマス利活用促進事業				一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	バイオマス利活用推進費		
事業期間	令和 8年度～令和12年度	根拠法令	バイオマス活用推進基本法 第15条				針路分野施策	10 豊かな自然と共生する社会の実現 1004 活力ある農山村の創造	SDGsゴール SDGsターゲット	12 12-5	
1 事業の概要 埼玉県農山村バイオマス利活用推進計画に基づき、農山村から発生する多様なバイオマスの利活用を促進し、循環型社会の形成や農山村の活性化に資するめ、研修会やイベント等を通じて普及啓発を図る。 また、農林業者、食品関連事業者、リサイクル事業者などの連携による利活用システムの構築に向けた取組により、地域内利活用を促進する。  農山村バイオマス利活用促進事業                      384千円					5 事業説明 (1) 事業内容 農山村バイオマス利活用促進事業 ア バイオマス利活用の普及啓発 利活用の普及や意識醸成に向けて、バイオマス利活用に関する研修会の開催やイベント出展、優良事例集の発行を行う。 イ バイオマス相談窓口の設置 リサイクル・ループの構築に向けて、事業者や県民からの相談に対し「農山村バイオマス利活用相談窓口」を設置し、対応する。 ウ 庁内連絡会議の開催 埼玉県農山村バイオマス利活用推進計画の円滑な推進を図るため、庁内連絡会議を開催する。  (2) 事業計画 ア 農山村バイオマス利活用推進研修会開催(1回)、イベント出展(2回)及び事例集発行(1回) イ 農山村バイオマス利活用に係る相談窓口の設置(通年) ウ 庁内連絡会議の開催(1回)  (3) 事業効果 研修会による優良事例等の情報共有やイベント出展によりバイオマス利活用に対する認知度向上が図られ、バイオマスの利活用への意識が高まり、利活用が促進される。 【活動指標(アウトプット)】研修会参加者100名、イベント出店での啓発チラシ配布500名 【成果指標(アウトカム)】農山村バイオマス利活用率89%  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 食品リサイクルループの構築については、埼玉県食品バイオマス資源循環推進研究協議会と連携して推進(協議会参加企業と協働したイベントでのPR)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比	
決定額	384								384	0	
前年額	384								384		

## 事業内訳書

事業名	農山村バイオマス利活用促進事業		
単位事業名	農山村バイオマス利活用促進事業	予算額	384千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	384	0	
合計	384	0	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	90	0	研修会講師謝金 3人分
旅費	58	0	事業打合せ 5回分 現地調査 10回分
需用費	140	0	普及啓発用品
使用料及び賃借料	96	0	研修会会場使用料 1回分 イベント出展料 1回分
合計	384	0	